



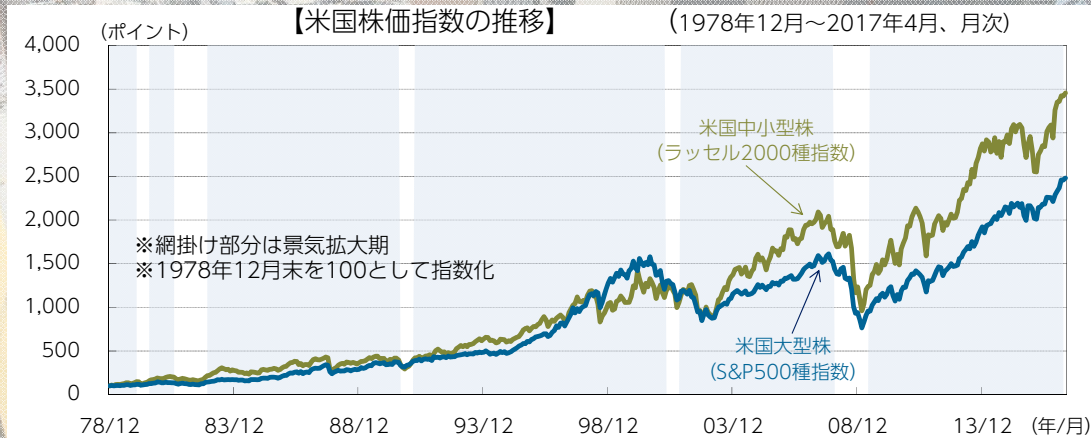
米国中小型株に注目すべき3つの理由

米国中小型株オープン／米国中小型株オープン（3ヵ月決算型）
追加型投信／海外／株式



1. 景気拡大局面の値動き

景気拡大局面においては、中小型株は大型株に比べて値動きが大きくなる傾向があります。

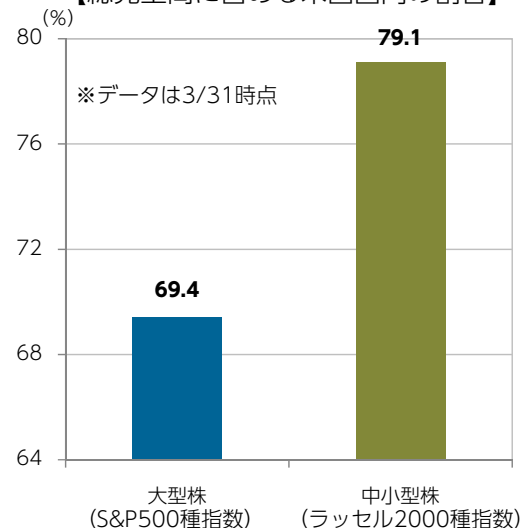


2. 保護主義的経済政策が与える恩恵

一般に、中小型株（に分類される企業）は、大型株に比べてグローバルな業務展開を行う企業が少なく、内需型企業が多いと言えます。

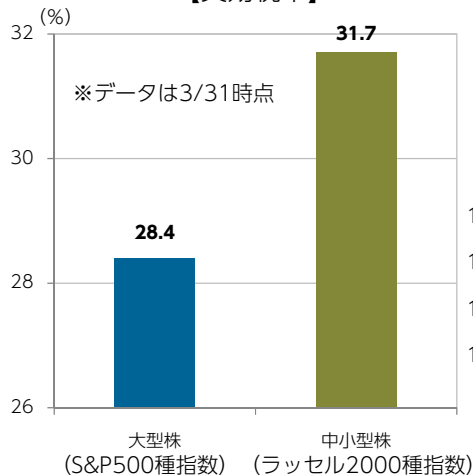
つまり、保護主義的な貿易政策や、インフラ投資の実施、雇用創出など国内重視の経済政策を採っているトランプ政権下では、内需型企業が多い中小型株にとって「追い風」と考えられます。

【総売上高に占める米国国内の割合】



3. 法人税減税の効果

【実効税率】



中小型株（に分類される企業）は、実効税率が大型株よりも高くなっているため、法人税減税が実行されると、より利益の押し上げ効果が期待できることとなります。

【米国の中小型株指数の値動きと1株当たり利益】



(出所) Bloomberg、JPモルガン・アセット・マネジメントのデータを基に
 岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国中小型株オープン」「米国中小型株オープン（3ヵ月決算型）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米国中小型株オープン／米国中小型株オープン（3ヵ月決算型）に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「流動性リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」、「金利変動リスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
 - 投資対象とする投資信託証券にかかる購入、換金申込の受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時 換金手数料：ありません。
信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.20%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中 運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.1178%（税抜1.035%）
運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担
：純資産総額×年率1.863%（税抜1.725%）程度

※実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

- その他費用・手数料 監査費用：純資産総額×年率 0.01296%（税抜0.012%）
 - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を信託財産でご負担いただけます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。●詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

【販売会社について】

	商号	登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
金融商品取引業者	岡三証券株式会社	関東財務局長（金商）第53号	○	○		○
	岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
	岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長（金商）第169号	○			
	株式会社SBI証券	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
	マネックス証券株式会社	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
	丸國証券株式会社	関東財務局長（金商）第166号	○			
	楽天証券株式会社	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
	三縁証券株式会社	東海財務局長（金商）第22号	○			
	愛媛証券株式会社	四国財務局長（金商）第2号	○			
登録金融機関	三晃証券株式会社	関東財務局長（金商）第72号	○			
	株式会社イオン銀行	関東財務局長（登金）第633号	○			

※オレンジ色は米国中小型株オープン、米国中小型株オープン（3ヵ月決算型）両ファンドの取り扱い販売会社
※緑色は、米国中小型株オープン（3ヵ月決算型）のみの取り扱い販売会社
※網掛けなしは、米国中小型株オープンのみの取り扱い販売会社

2017年5月31日時点

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「米国中小型株オープン」「米国中小型株オープン（3ヵ月決算型）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成：岡三アセットマネジメント株式会社